クールジャパン関連予算（令和６年度当初予算）

令和６年度クールジャパン関連予算 合計・・299億円

一般会計（主要事業）

※ 主なもの

○ コンテンツ海外展開促進事業（経済産業省）・・・・・・・・・ 11億円

コンテンツ事業者が自らビジネスモデルの変革を行うことを前提として、日本のコンテンツ産業が抱える課題を解決し、その海外展開等の取組への支援を実施。

○ 文化資源を活用したインバウンドのための環境整備（観光庁）

・・・・・ 81億円

文化資源の磨き上げによる観光インバウンドのための環境整備として、
・「日本博」を契機とした文化資源による観光コンテンツの拡充
・持続可能な文化財の保存・活用の好循環創出事業
・日本文化の魅力発掘・発信　を実施。

○ マーケットイン輸出ビジネス拡大支援事業（農林水産省）・・24億円

2030年輸出５兆円目標の実現に向けて、品目団体によるオールジャパンでの輸出力強化、JETROによる輸出事業者サポート、JFOODOによる現地消費者向け戦略的プロモーション、日本食・食文化の普及を担う人材の育成等の取組を支援。

○文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業（文化庁）

・・・・・・17億円

文化の振興、観光の振興、地域の活性化の好循環を生み出すことを目的とする「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律」に基づく拠点計画及び地域計画の実施のための事業等について支援を行う。

○国際見本市を通じた放送コンテンツの海外展開（総務省）・・0.7億円

国際見本市において、リアル開催の訴求方策やオンライン連携による取引機会確保のための取組の実施・検証を行い、日本の放送コンテンツの海外展開を促進。

特別会計（財投特会）

○ ㈱海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）による出資（経済産業省）

・・・・・90億円

我が国生活文化の特色を生かした魅力ある商品やサービスの海外における需要の開拓等の事業活動に対し、財投特会（産業投資）等を活用したリスクマネー供給等の支援を実施。

左記以外に、金額は明示されていないが、クールジャパン関連の施策を含むもの・・合計　1,027億円の内数

一般会計（主要事業）

※　主なもの

○ 国立公園満喫プロジェクト等推進事業(環境省)・・・156億円の内数

自治体・民間団体等との連携を促進し、滞在体験の魅力向上、感動体験の創出、脱炭素型の公園づくり等、受入環境向上を図るとともに、国立公園の魅力を発信する。

○ 戦略的な訪日プロモーションの実施（観光庁）　・・125億円の内数

「観光立国推進基本計画（R5.3閣議決定）」に定める、2025年に訪日外国人旅行者数を2019年水準超えとする等の目標の達成のため、主要なターゲット層や効果的な訴求テーマ等について定めた方針に基づき、訪日プロモーションを実施。

○ 国際交流基金事業（映像コンテンツ海外展開事業）（外務省）

・・・・・・117億円の内数

幅広い層への訴求が期待できる「映像コンテンツ」を利用して、日本の多様な魅力を伝え、日本文化への理解を促し、日本への親近感を醸成することを目的とした対日理解促進事業を、外交上の重要性が高まっている国・地域等において効果的に実施。

○農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）のうち
農山漁村発イノベーション推進・整備事業（農泊推進型）（農林水産省）

・・・・・・ 83億円の内数

農山漁村の所得向上と関係人口の創出を図るため、農泊地域の実施体制の整備や経営の強化、食や景観の観光コンテンツとしての磨き上げ、国内外へのプロモーション、古民家を活用した滞在施設の整備等を一体的に支援。

○日本産酒類の輸出促進事業（国税庁）　・・・・・・14.6億円の内数

日本産酒類の輸出促進のため、海外販路開拓支援や国際的プロモーション、地理的表示（GI）の活用を含むブランド化などに取り組むもの。

特別会計（特許特会）

○海外展開知財支援窓口（特許庁）・・・・・・・・・・115億円の内数

中堅・中小企業等が海外展開に関する知的財産戦略等を無料で相談可能。企業での豊富な知財経験と海外駐在経験を有する知的財産の専門人材（知財戦略エキスパート）から、海外での事業展開における知財リスクや知財の保護・活用について、ビジネスの観点からアドバイス。